

1. 財政運営について

啓誠会 田中 正剛
代表質問 参考資料
令和6年2月28日(水)

■表1：学校用務員及び学校給食調理員の職員数

	用務員			調理員
	正規職員	会計年度任用職員A	会計年度任用職員B	正規職員
66-69歳			5名	
61-65歳	19名	3名	1名	7名
56-60歳	27名	4名		19名
51-55歳	6名	1名		25名
46-50歳	—	1名		10名
41-45歳	—	2名		2名
36-40歳	—			
31-35歳	—	1名		
合計	52名	12名	6名	63名
(再任用除く)	(33名)			(56名)

学校給食調理員 会計年度任用職員 A：256名
(令和5年9月1日現在)

■乳幼児等医療費助成及びこども医療費助成

【令和4年12月末まで】

	乳幼児等医療費助成制度		こども医療費助成制度	
	0歳	1歳～小学3年生	小学4年生～中学3年生	高校1～3年生
所得基準額以上		通院：800円、入院：3,200円	助成対象外(3割負担)	
所得基準額未満	通院：無料、入院：無料			

【令和5年1月から】

所得基準額以上	通院：800円、入院：3,200円			
所得基準額未満	通院：無料、入院：無料			

【未定】

所得基準額以上	通院：無料、入院：無料			
所得基準額未満	通院：無料、入院：無料			

※所得基準額：扶養義務者(父母等)全員の市町村民税所得割額の合計が235,000円

※通院：1医療機関あたり1日800円を限度月2回まで。3回目以降は無料。

※入院：定率1割負担(上限：3,200円/月)。3か月を超える入院の場合は4か月目以降無料。

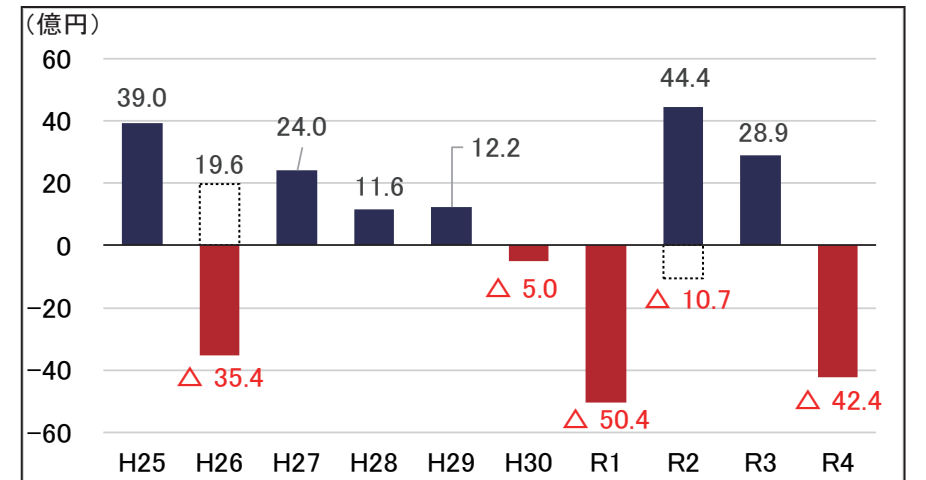
(参考) こども医療助成経費扶助費の当初予算の比較

令和4年度：5億1393万4千円 → 令和5年度：9億8316万3千円

②実質単年度収支の推移 (西宮市財政構造改善基本方針より抜粋)

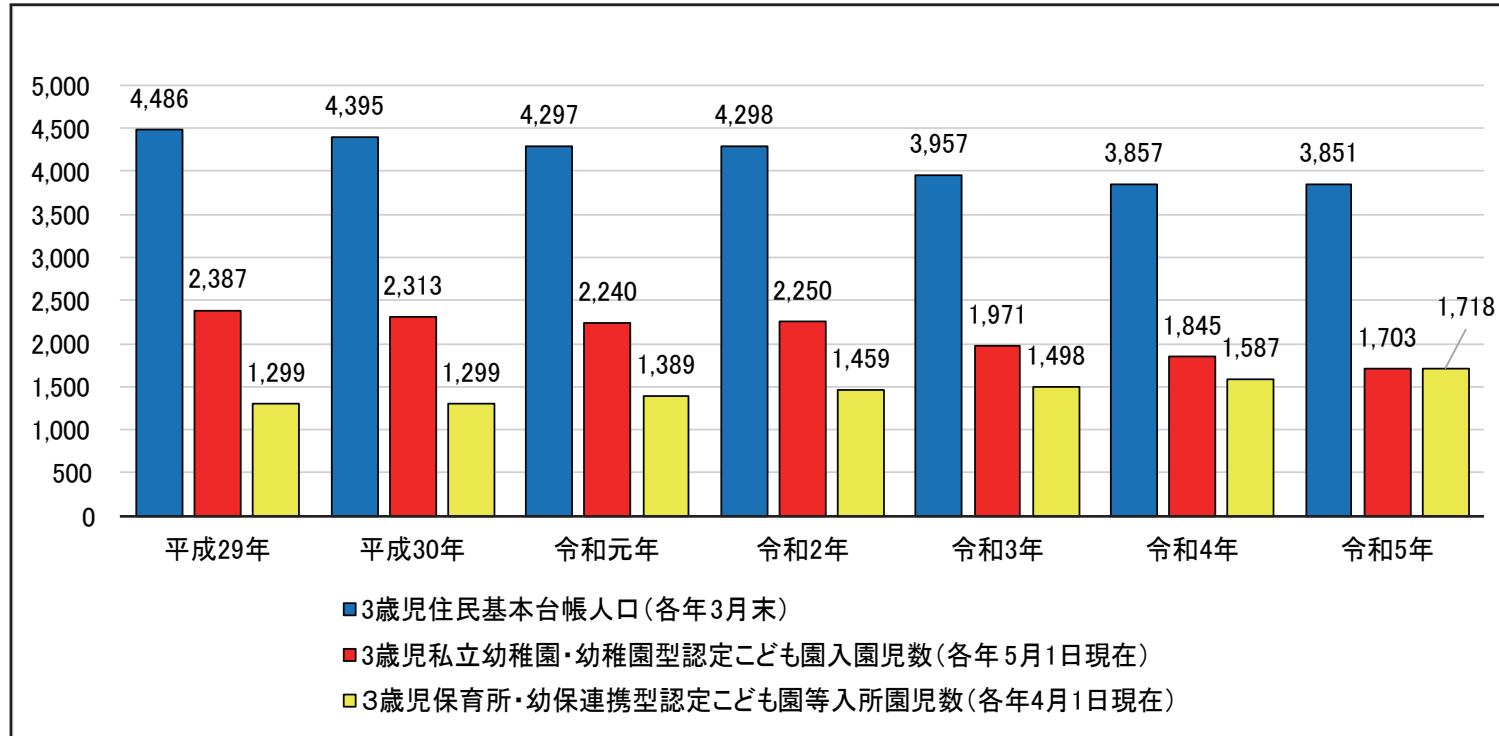
普通会計決算における実質単年度収支の過去10年間の推移は図のとおりであり、平成26年度は土地開発公社へアサヒビール工場跡地取得に係る55億5百万円の貸付を行ったため、35億4千3百万円の赤字となっているが、この貸付を除くと19億6千1百万円の黒字である。一方、令和2年度は貸付金の返還があったため、多額の黒字を確保することができたが、返還金を除くと10億6千8百万円の赤字である。これらを勘案して推移を見ると、平成29年度までは各年度とも黒字を確保できていたものの、平成30年度以降は赤字基調に陥り、令和3年度は、コロナ禍の影響もあり、国県支出金の超過交付額が多額に及んだことや地方交付税が手厚く交付されたことなどの特殊要因で黒字となったが、令和4年度は再び赤字に転じている。

■図1：実質単年度収支の推移



2. 子育て・教育について

■図2：3歳児の人口と私立幼稚園及び保育所・幼保連携型認定こども園等入園児数（3歳児）の推移



6. 保健医療について

■表3：統合新病院整備費概算の変化

	基本計画 (令和2年10月改定)
用地取得費	約55億円
設計・監理費	約14億円
建設工事費	約247億円
医療機器購入費	約70億円
合計	約386億円



	現時点 (市より聞き取り)
用地取得費	約55億円
設計費関係	約16億円
工事費	約419億円
医療機器購入費	約70億円
合計	約560億円

※上記のうち、市の負担は約100億円償還を伴う利息を加えると約119億円となる見込み。

■表2：総合教育センター附属西宮浜義務教育学校児童生徒数及び学級数の推移

		令和元年度 (西宮浜小・中)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度 (見込み)
児童 生徒数 (人)	全体	507	490	449	439	384	361
	特認校在籍者数(内数)	—	21	42	54	59	65
	特認校新規入学者数(内数)	—	21	22	19	12	19
学級数		24	22	20	17	17	17

